

所属演習決定までの流れ（国際文化学科）

3年次前期から演習を履修するにあたり、2018年度中に所属演習を決定する必要があります。所属演習決定までの流れは以下のとおりです。

1. 所属演習決定までの流れ

第3セメスター (2年次前期)	6月下旬	概要説明	<p>概要説明</p> <p>「国際文化実践プログラムⅠ」のなかで、所属演習決定までの流れ、提出が必要な書類等の説明を実施します。留学予定の学生は早めに準備を。</p>
	7月中旬	シラバス発表	<p>次年度以降に開講する「演習Ⅰ～Ⅳ」のシラバスを国際学部HPに掲載します。2年間の研究テーマを決定するうえで重要な書類となりますので、各自確認してください。</p>
第4セメスター (2年次後期)	10月12日(金) 5講時	説明会	<p>説明会</p> <p>演習募集方法や「演習選考調査書」に関する説明会を実施します。演習担当教員のオフィスアワー等を活用して各演習の内容について、詳細を説明し、学生の皆さんに理解を深めてもらいます。</p>
	11月16日(金)	選考	<p>選考調査書提出</p> <p>Manaba Courseにおいて、各コースの「演習選考調査書」の提出をします。</p>
	12月下旬	発表	<p>所属演習決定・発表</p> <p>Manaba Course 及びポータルサイトにて、所属演習を発表します。</p>
第5セメスター (3年次前期)	4月	開始	<p>「演習Ⅰ」開始</p>

2. 問い合わせ先(コース代表)

- ・多文化共生コース : 久松 英二先生 (和顔館 420 研究室)
- ・世界と日本コース : 嵩 満也先生 (和顔館 413 研究室)
- ・芸術・メディアコース : カトネリ シルヴァン先生 (和顔館 411 研究室)

3. その他

- ・国際文化学科において、「演習Ⅰ」は登録必修科目です。
- ・原則として所属コース教員の演習に配属されることになります。

以上